

平和への願いを込めて

終戦から80年が経過し、戦争を経験した世代が減少し、当時の体験を直接聞ける機会が失われてきている今、戦後を生きている私たちは、戦争の愚かさ、悲しみ、核兵器の恐ろしさを改めて認識し、平和の大切さや尊さについて、次代を担う子どもたちへ継承していかねばなりません。

市では平成17年に「非核・平和都市宣言」を行い、核兵器の廃絶と世界の恒久平和を訴え、これからも子どもたちへ平和の尊さを提唱していきます。

図 市 総務課

☎ 53-5164

☎ 53-5148

米原市 非核・平和都市宣言

私たちのまち まいばら には
青い空と緑にはえる山々
清流のせせらぎ
みのり豊かな田園
母なるめぐみの湖(うみ)がある

私たちは 知っている
核兵器が
生きとし生けるもの
すべてを破滅しつくして
何も もたらさないことを

人々の明日にとって
子どもたちの笑顔が
若者たちの明るい未来が
いきいきとした命のいとなみが
永遠に続くことを願っている

まちかどや広場には
子どもたちの歓声が
若者たちの歌声が
軒先からは人々の
静かな語らいがきこえてくる

私たちは 知っている
すべての人間が手をつなぎ
平和な明日に向かって
力をよせあうことが
どんなに大切で
すばらしいかを

私たちは 訴えます
核を持つすべての国々に
すべての核兵器を 今 すてよ！と

遠く海をこえた かなたにも
同じ人々のくらしと
しあわせがある

悲惨なヒロシマ ナガサキの体験から
核兵器を
「持たず 作らず 持ち込ませず」の
非核三原則を全世界に訴え
戦争の放棄 恒久の平和を誓った
平和憲法を
私たちは 守ります

この市民の声と 願いを
世界に広く訴えるため
ここに米原市は
「非核・平和都市」を宣言する

平成17年6月24日
米原市

しかし 今
地球をおおう核の脅威は
あらゆる命のいとなみを破壊し
かけがえのない平和を
一瞬にして 奪いさろうとしている

きらめき人権講座を開催します

図 市 生涯学習課 ☎ 53-5154 ☎ 53-5129

市民一人ひとりの人権が尊重されるまちを目指して、様々な人権課題への理解や学びを深めるため、下記の人権講座を開催します。身近に潜む人権問題を、「誰か」のことじゃなく、自分事として考えてみる「きっかけ」として、ぜひご参加ください。

	内容	日時	講師	会場
1	男らしさ、女らしさによる 依存症社会と人権	8月8日(金) 19時～	さいとう あきよし 齊藤 章佳 氏 西川口榎本クリニック 副院長 (精神保健福祉士/社会福祉士)	ルッチプラザ ベルホール310 ※人権総合センター共催
2	インターネットと人権 ～差別の書き込み、誹謗中傷に よる人権侵害の事例を通して～	9月5日(金) 19時～	つじ だいすけ 辻 大介 氏 大阪大学大学院 人間科学研究科 教授	市役所本庁舎 コンベンションホール
3	阪神・淡路大震災から30年 ～歌の力を信じて～	10月10日(金) 19時～	うすい まこと 臼井 真 氏 神戸親和大学 児童教育学科 教授	ルッチプラザ ベルホール310

※受講料無料
※事前申し込みは
不要です。また、
希望される講座
のみの参加も可
能です。